

品名：ドクターランプ ウィンカーポジションキット  
 品番：L1007 対応：HONDA CT125 (JA55)  
 Dr.LAMP Blinker Position kit #L1007 HONDA CT125 (JA55)

オプミッド <http://opmid.co.jp>

## Dr.LAMP

### 特徴 Features

本製品はウィンカースイッチオフの時に、左右のウィンカーランプをポジション点灯（常時点灯）させ、他車からの視認性を高めるキットです。ウィンカースイッチの操作に連動して、ランプへの送電をコントロールします。

※12V車専用 ※本製品はウィンカーリレーではありません。

★点灯スタイルの選択可能。ウィンカースイッチをオンにした時における、もう片方のランプの点灯スタイル「消灯」「半減」「維持」と「機能オフ」の合計4種類から選べます。

★10段階の輝度調整機能を装備。明るめ、暗めをお好みで調整できます。

★マイコン制御のデジタル出力により、白熱電球、LEDバルブのどちらにも対応。

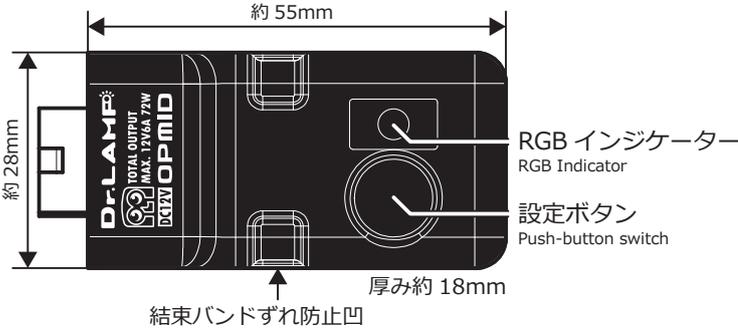
★余裕の定格で様々なカスタムに使用可能。出力上限：12V6A(72W)まで。

例) 15Wバルブを40%点灯の場合、出力は12W。(15W×2×40%=12W)

★起動後に電源電圧によって、インジケータの色が変化します。

11.5V以上：【緑】、11.5V未満：【赤】

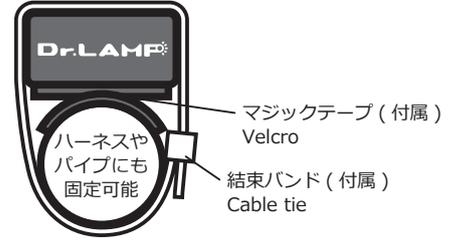
★本体の防水設計はIP66相当です。（防塵形なので粉塵が内部に侵入しない・いかなる方向からの水の直接噴流によっても有害な影響をうけない）



●オートバイ整備の基本的な技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないでください。●取り付けの際、車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて作業を進めてください。●不正な取り付け、改造、仕様変更をしないでください。●異常を発見した場合は直ちに走行を停止し、点検してください。●仕様については予告なく変更する場合があります。

本製品の保証期間は6ヶ月です。お買い上げ日のわかる領収書もしくは納品書を本書と一緒に大切に保管してください。保証期間内に製造上の原因による品質不良があった場合は、お買い上げの販売店様までご連絡ください。不良内容を確認のうえ、製品を修理もしくは交換させていただきます。ただし、本製品の修理・交換以外のいかなる事柄（物的損害、人的損害）に対して、弊社は賠償の責任は一切負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 電源を切断しても設定値は消えません。機能設定後は本体をライトケースやカウルの中に隠すことが可能です。
- 付属のマジックテープや結束バンドを使い固定してください。
- ※斜面に固定する場合は市販の超強力両面テープのご使用を推奨いたします。
- 設定変更の操作をリアルタイムでウィンカーランプに反映します。インジケータが見えない状態でも指の届く位置にあれば設定変更可能です。



### 操作手順 Operating procedure

4種類のモードから選んでください。

Please choose from 4 different modes.

ウィンカースイッチをオンにした時における、もう片方のランプの点灯スタイル「消灯」「半減」「維持」と「機能オフ」の合計4種類から選べます。

インジケータの色 Indicator color	【青】 Blue	【紫】 Purple	【赤】 Red	【白】 White
OFF				
ON				
	消灯 Lights off	半減 Half	維持 Keep	機能オフ Turn off function

短押ししてモード変更  
Short press to change lit mode

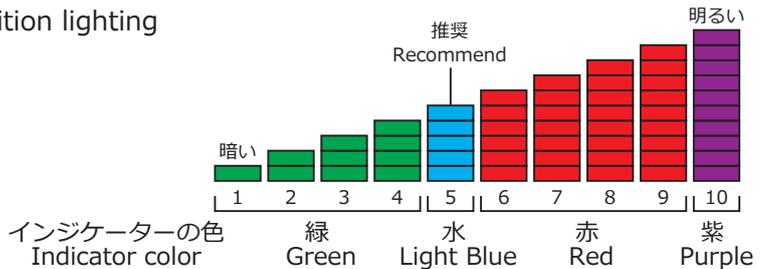
### ポジション点灯の明るさ

### Brightness of position lighting

【緑】3回点滅  
Flashing Green 3 times

2秒間の長押しで輝度調整モードに入る  
Long press (2 sec) to enter brightness adjustment mode

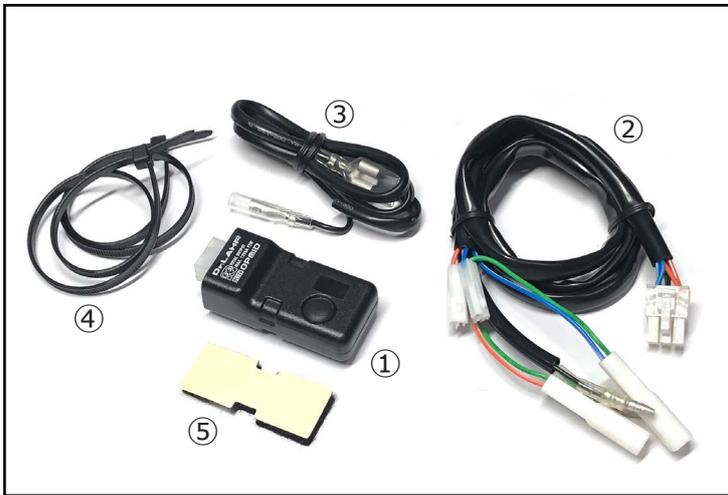
短押しして輝度の変更  
Short press to change brightness



再度ボタンを2秒間長押し、もしくは10秒間放置で設定完了。  
Setting is completed with Long press again or without any operation for 10 sec.

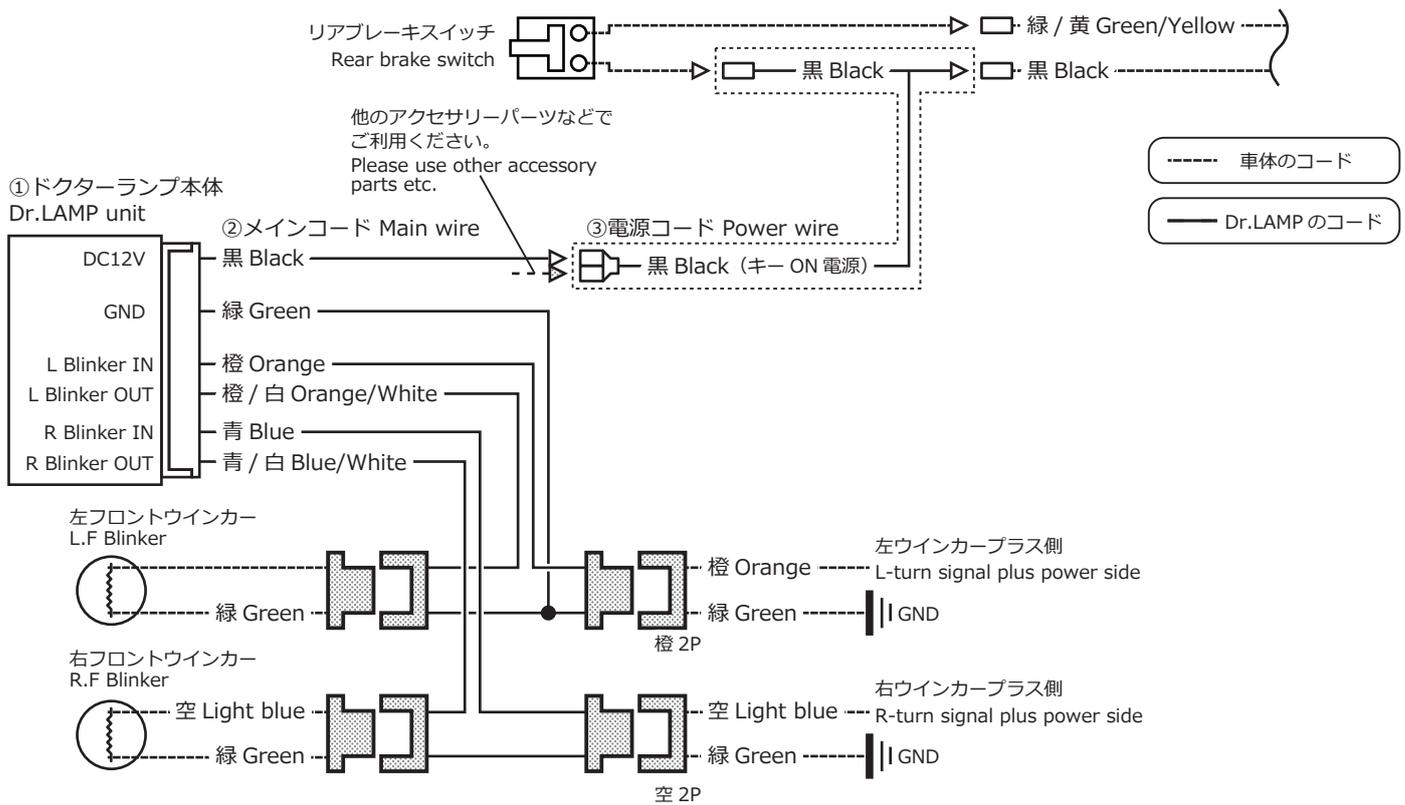
※輝度レベル5以下でのご使用を推奨します。特に白熱電球は、高輝度になるとレンズが熱変形してしまう恐れがありますのでご注意ください。

※It is recommended to use at luminance level 5 or less. Please note that the lens may be thermally deformed if it is made to have high brightness with an incandescent bulb.



①	ドクターランプ本体	Dr.LAMP unit	x1
②	メインコード	Main wire	x1
③	電源コード	Power wire	x1
④	結束バンド (300mm)	Cable ties	x2
⑤	マジックテープ	Velcro	x1

配線図 Wiring diagram



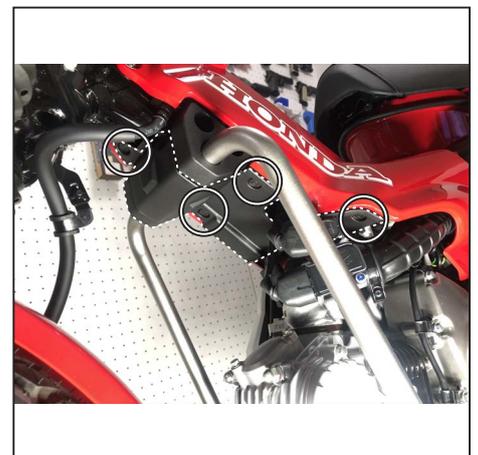
配線の接続 Wiring connection



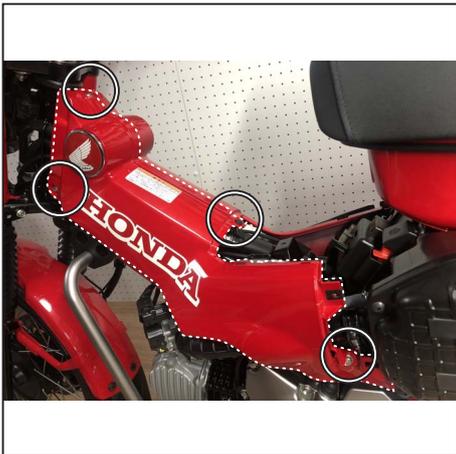
1本のスクリーとトリムクリップ（長）を外し、センターカバーを外します。  
Remove 1x screw and 1x trim clip (long) and remove center cover.



スクリー1本とトリムクリップ（短）1本を外し、エアクリナーガーニッシュを外します。  
※下部に差込部があります。  
Remove 1x screw and 1x trim clip (short) and remove air cleaner garnish.



トリムクリップ（短）を4本外し、メインパイプロアカバーを外します。  
Remove 4x trim clips (short) and remove main pipe lower cover.



スクリュー3本と、トリムクリップ（短）1本を外し、左メインパイプカバーを外します。  
Remove 3x screws and 1x trim clip (short) and remove left main pipe cover.



スクリュー2本を緩めて、コネクティングチューブを外します。  
Loosen 2x screws and remove connecting tube.



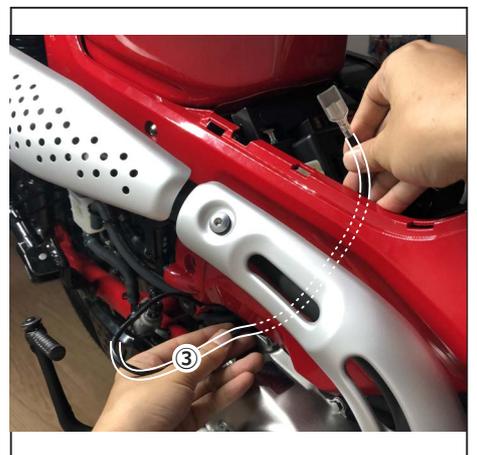
スクリュー1本と、トリムクリップ（長）1本を外し、右ボディカバーを外します。  
※後方から順にロックを外していきますが、新車時はずりも硬いです。カバーを外さず下の隙間から作業することも可能です。  
Remove 1x screw and 1x trim clip (long) and remove right body cover.



右メインパイプカバーのクランクケース上の2本のスクリューを外します。  
※カバーを少し浮かせて作業し易くします。カバーを完全に外すと作業性がさらに良くなりますが、マフラー一式を外す必要があるため、省略します。  
Remove 2x screws right main pipe cover.



リアブレーキスイッチコードのプラス側（車体側コード色が黒）の間に③電源コードを割り込ませます。  
※マイナス側は緑/黄コードです。よく確認してください。  
Insert ③ Power wire between positive side of rear brake switch wire (The color of main harness side is Black).



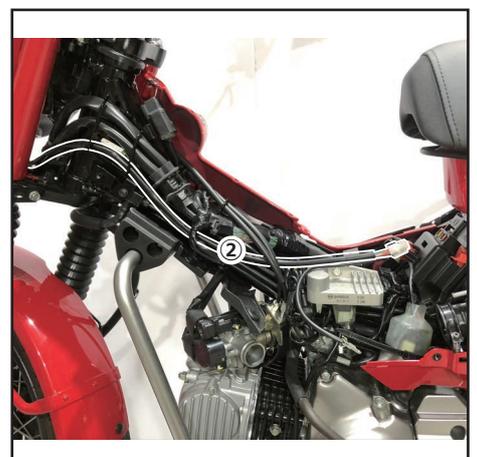
フレームとの隙間を少し広げて、右メインパイプカバーの内側に下から③電源コードを通します。  
Widen the gap with frame a little, and pass ③ Power wire from below inside right main pipe cover.



スクリュー2本を外し、コネクタを抜きながらヘッドライトを外します。  
Remove 2x Screws [A] and remove headlight.



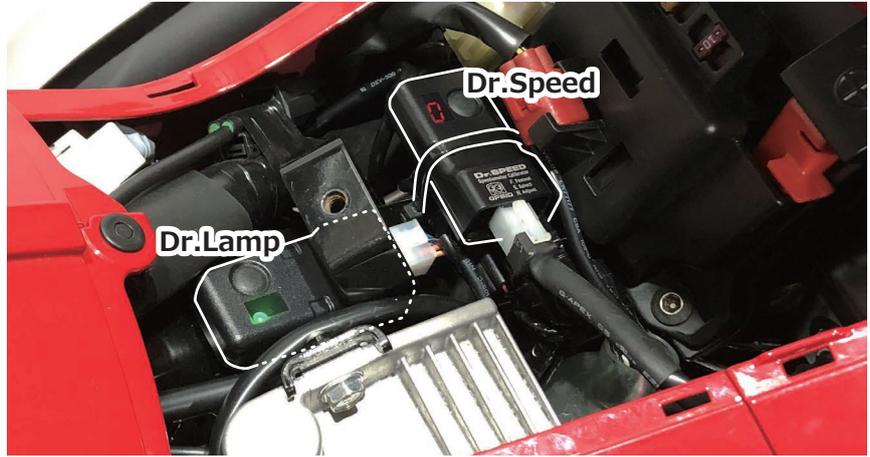
②メインコードの6Pケーブル側をライトケース内側から配線用の穴に通し、外に出します。  
②メインコードの青コード側を右ウインカー用のケーブル（水色）に、橙コード側を左ウインカー用のケーブル（橙色）にそれぞれ割り込ませます。  
Pass ② Main wire through wiring hole in headlight case. Insert blue wire side of ② main wire into coupler for R-turn signal (light blue) and orange wire side into coupler for L-turn signal (orange).



②メインコードをフロントフォーク内側から配線ブーツの回りまでメインハーネスに沿わせていきます。  
Run ② Main wire along main harness from inside of front fork.



③電源コードを配線ブーツに上から通します。  
 ②メインコードのオスギボシと③電源コードを接続します。  
 接続した端子を配線ブーツの中に入れます。  
 Pass ③ Power wire through wiring boot from above.  
 Connect ② Main wire and ③ Power wire.  
 Insert connected terminals into wiring boot.



⑤マジックテープを使い、センターカバーを外すと操作できる場所に、Dr.Lamp本体を設置します。逆の手順で元通りに組み立てます。  
 別売のDr.Speedを同時装着する場合、④結束バンドを使い、写真の位置に固定してください。(センターカバーを閉じられる場所であればどこでも構いません)  
 本体は耐水設計ですので、雨に濡れても大丈夫です。  
 Use Velcro to fix Dr. Lamp in a place where you can operate it by removing center cover.  
 Reassemble in the reverse order. When installing Dr. Speed at the same time, fix it at the position shown in the photo. Main unit is water resistant.

#### 【裏モード】

ボタンを押し続けると、インジケーターが10～12秒目に【緑】、13～16秒目に【赤】で点滅します。

(2秒目に輝度調整の【緑】3回点滅がありますが、無視して押し続けます)

10～12秒目【緑】の時に指を離すとポジションが高速点滅モードになります。13～16秒目【赤】の時に指を離すとポジションが脈動点灯モードになります。

どちらも、道路運送車両法の保安基準に違反しますので、ご使用は一般公道以外(クローズドエリアでのイベントなど)に限定してください。

高速点滅モード、脈動点滅モードどちらでも、ボタンを一度押すと通常のポジション点灯に戻ります。